

NEWS RELEASE

2022.10.12

2022年12月17日(土)初発より 阪急全線(神戸線・宝塚線・京都線)でダイヤ改正を実施 ～2024年に京都線で座席指定サービスを開始します～

阪急電鉄では、12月17日(土)に、全線(神戸線・宝塚線・京都線)でダイヤ改正を実施します。近年高まっている、「プライベート空間を確保したい(密を避けたい)」「着席してゆったりと移動したい」というお客様のニーズにお応えするため、2024年には京都線において座席指定サービスを導入する予定としており、今回のダイヤ改正は、そのサービス開始も見据えたものです。

また、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、在宅勤務・時差出勤の導入が進み、お客様の鉄道利用に対するニーズが多様化したことや、夜間のご利用動向が変化していることに対応し、平日における朝ラッシュ時間帯や夜間・深夜時間帯のダイヤを見直します。

今回のダイヤ改正のポイントは次のとおりです。

■座席指定サービスの開始を見据えた変更

◆ **快速急行** の列車種別名称を、**準特急** に変更します。

※2024年に京都線の **特急** ・ **通勤特急** ・ **準特急** で座席指定サービスを開始する予定です。

(同サービスの詳細は決定次第、改めてお知らせします)

■全線(神戸線・宝塚線・京都線)共通

◆平日の朝ラッシュ時間帯における10両編成列車のうち、一部を8両編成に変更します。

◆平日の夜間・深夜時間帯(21～23時台)の運転本数を、お客様のご利用動向の変化に対応して見直します。

◆一部の最終列車の時刻を変更します。

◆女性専用車両を設定する列車を全線で **通勤特急** に統一し、より分かりやすい運用とします。

◆なお、昼間時間帯の運転本数・運転間隔は現行どおりです。

各線の詳細は次ページ以降のとおりです。



神戸線

■平日 朝ラッシュ時間帯

- 神戸三宮から10両編成で運行している新開地発 **特急** 大阪梅田ゆきは、神戸三宮での増結をとりやめて8両編成で運行し、大阪梅田までの所要時間を短縮します。
※神戸三宮発 **通勤特急** 大阪梅田ゆきは、引き続き10両編成で運行します。
- 宝塚発（今津線経由） **準急** 大阪梅田ゆきの運転時間帯を約15分繰り上げて、6時台（宝塚6時46分発）から運行します。

■平日 夜間・深夜時間帯

- 大阪梅田発の運転間隔を変更し、下記のとおりとします。
21・22時台 10分間隔 → 12分間隔
23時台 10～15分間隔 → 15分間隔

■平日・土休日共通 深夜時間帯

- 最終列車の時刻を変更し、下表のとおりとします。

発駅	着駅	現行		改正後	
大阪梅田	神戸三宮	急行	24時00分発	急行	23時45分発
	西宮北口	普通	24時09分発	普通	24時10分発
神戸三宮	大阪梅田	快速急行	23時33分発	準特急	23時30分発
	西宮北口	普通	24時20分発	普通	24時10分発
塚口	伊丹	普通	24時00分発	普通	23時58分発
西宮北口	宝塚	普通	24時20分発	普通	24時10分発
	今津	普通	24時08分発	普通	23時49分発
夙川	甲陽園	普通	24時05分発	普通	23時50分発

宝塚線

■平日 朝ラッシュ時間帯

- 10両編成で運行している **通勤特急** は、全て8両編成に変更し、**通勤特急** を1本増発します。
※女性専用車両は、8両編成の最後部（宝塚方）の車両に引き続き設定します。

【川西能勢口発 **通勤特急** 大阪梅田ゆきの発車時刻】

6時台	現行	57			+1本
	改正後	39	増発	58	
7時台	現行	13	28	44	±0本
	改正後	13	30	47	
8時台	現行	01	18		±0本
	改正後	04	21		

- 石橋阪大前における箕面線と宝塚本線（大阪梅田方面）の接続時間を現行よりも確保し、お乗換がしやすいようにします。なお、箕面発大阪梅田ゆき直通列車の運行はとりやめます。



■平日 夜間・深夜時間帯

- 大阪梅田発の運転間隔を変更し、下記のとおりとします。
 21・22時台 10分間隔 → 12分間隔
 23時台 12分間隔 → 15分間隔
- 最終列車の時刻を一部変更し、下表のとおりとします（改正後は平日・土休日共通）。

発駅	着駅	現行	改正後
大阪梅田	宝塚	急行 23時48分発	急行 23時45分発
	雲雀丘花屋敷	普通 24時10分発	普通 24時10分発
宝塚	大阪梅田	普通 23時34分発	普通 23時25分発
	豊中		普通 23時40分発
	池田	普通 23時55分発	普通 23時55分発
	川西能勢口	普通 24時10分発	普通 24時10分発
	雲雀丘花屋敷	普通 24時26分発	
石橋阪大前	箕面	普通 24時07分発	普通 24時04分発

京都線

■平日 朝・タラッシュ時間帯

- ご利用動向の変化に対応して運転本数を調整することで、一部列車の所要時間を短縮します。
- 10両編成で運行している列車は、全て8両編成に変更します。
- 淡路駅に停車する **準特急**（現・**快速急行**）の運転本数を増やし、淡路駅および千里線・Osaka Metro 堺筋線をご利用のお客様の利便性を向上します。なお、**通勤特急**の運転本数は朝ラッシュ時間帯（6～9時台）の上下各3本ずつ（上下合わせて6本/日）となります。

■平日・土休日共通 早朝・深夜時間帯

- **快速**の停車駅に西京極を追加して、列車種別を **急行** に変更します。

■平日 夜間・深夜時間帯

- 大阪梅田発の運転間隔を変更し、下記のとおりとします。
 21・22時台 10分間隔 → 12分間隔 ※23時台は15分間隔で変更なし。
- 最終列車の時刻を一部変更し、下表のとおりとします（改正後は平日・土休日共通）。

発駅	着駅	現行	改正後
大阪梅田	京都河原町	快速急行 23時45分発	急行 23時45分発
	桂	準急 24時00分発	
	高槻市	普通 24時10分発	普通 24時00分発
	正雀		普通 24時10分発
京都河原町	大阪梅田	快速急行 23時15分発	準特急 23時15分発
	正雀	普通 23時50分発	普通 23時50分発
	桂	普通 24時15分発	普通 24時10分発
淡路	北千里	普通 24時09分発	普通 24時02分発

※嵐山線は現行どおりです。



■土休日 昼間時間帯

- 大阪梅田～京都河原町間で運行している観光特急のうち、**快速特急A**『京とれいん』の運行をとりやめ、**快速特急**『京とれいん雅洛』のみの運行（1日4往復）とします。

■列車種別と停車駅

駅名 種別	天神橋筋六	柴島	大阪梅田	十三	南方	崇禅寺	淡路	上新庄	相川	正雀	摂津市	南茨木	茨木市	総持寺	富田	高槻市	上牧	水無瀬	大山崎	西山天王山	長岡天神	西向日	東向日	洛西口	桂	西京極	西院	大宮	烏丸	京都河原町
	種別																													
快速特急 (京とれいん雅洛)		=	=	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	○	○
特急		=	=	○	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	○	○
通勤特急		=	=	○	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	○	—	○	○	○	○
準特急	名称変更	=	=	○	○	—	—	○	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	○	—	○	○	○	○	○
急行	名称変更	=	=	○	○	○	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	○	○	○	○	○	○
準急		=	=	○	○	○	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
普通		=	=	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
準急	堺筋直通	○	—	=	=	=	=	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：停車駅 —：通過駅 =：運転区間外

◇ 各駅の時刻について

改正後の時刻表は、2022年11月下旬より阪急電鉄ホームページにてご確認ください。

URL：<https://www.hankyu.co.jp/station/>

◇ お客様からのお問い合わせ先

阪急電鉄交通ご案内センター【平日9：00～22：00/土・日・祝日9：00～19：00】

TEL：0570-089-500（ナビダイヤル）

06-6133-3473

以上

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ